

2018年8月期 決算説明資料

2018年10月18日

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS
(東証第一部・9418)

代表取締役社長 CEO

宇野 康秀

Copyright © 2018 USEN-NEXT HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

USEN-NEXT HOLDINGS



目次

1. 2018年8月期 決算について

2. 2019年8月期 業績予想について

3. 2018年8月期 TOPICS

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2018年8月期 連結決算のポイント

1.

業績予想に対して堅調に推移

売上高 1,079億円 (進捗率: 101.8%)
営業利益 60億円 (進捗率: 101.0%)

2.

既存安定高収益事業、音楽配信・業務用システムは
堅調に売上・営業利益を創出

3.

高成長事業であるコンテンツ配信事業・エネルギー事業は、
獲得数を拡大しており売上高を大きく積上げる

2018年8月期連結決算ハイライト

(単位：百万円)	2018年8月期 業績予想	2018年8月期 期末累計	業績予想 進捗率
売上高	106,000	107,932	101.8%
営業利益	6,000	6,006	101.0%
営業利益率(%)	5.6%	5.5%	-
経常利益	5,000	5,012	100.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,400	3,169	132.0%
一株当たり当期純利益 (円)	39.96	52.77	-

- ・ 売上、営業利益は修正業績予想どおりに着地
- ・ 当期純利益は大幅伸長

セグメント別業績

2018年8月期 期末累計	売上高 (単位：百万円)	営業利益 (単位：百万円)
■店舗サービス事業	32,600	6,063
■通信事業	27,955	2,390
■業務用システム事業	13,911	2,506
■コンテンツ配信事業	17,390	125
■エネルギー事業	13,743	△482
■メディア事業	3,600	245

▶ 主力の音楽配信に加え、POSレジ、Wi-Fi、ペイゲート等の業務店関連商材および、少額短期保険の販売を強化。また、リクルートと業務提携により、双方が有するB to B商材の相互取り次ぎなどの取組みを開始することを予定。

▶ ブロードバンド回線の販売代理は、小規模事業者向けを中心とした新規獲得活動が引き続き堅調に推移。また、オフィスのICT環境構築における、ネットワーク関連サービスやクラウドサービスの販売も強化。

▶ 当該事業の市場環境は、金融緩和による資金需給の改善等に伴い引き続き設備投資需要は増加傾向。また、訪日外国人への対応や人手不足の補完、慢性的な宿泊施設不足解消のための管理システムの提供を開始し、市場ニーズへ対応。

▶ 市場が活性化する中、引き続きユーザーエクスペリエンスの改良、コンテンツの拡充、マーケットの開拓を進め、順調に契約者数を伸長。また、音声リモコンや4K作品に対応した新セットトップボックス（STB）「U-NEXT TV」の販売を開始し、TVでの視聴を推進。

▶ 業務店の店舗や建物並びに商業施設向けサービスラインナップの一環として取り組み、高圧および低圧電力を中心に販売強化。将来の主力事業として成長させるべく、積極的な投資並びに営業活動を推進。

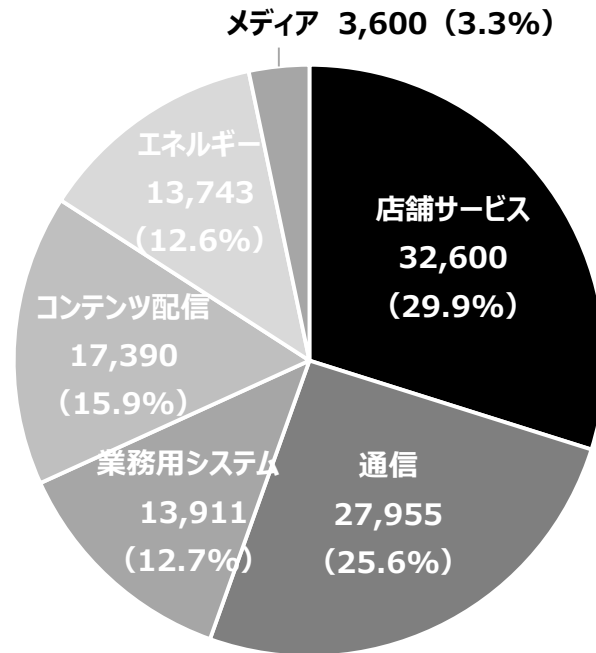
▶ 飲食店向け集客支援サービス「ヒトサラ」、ウェディングメディア「ウエコレ」やスタイリスト探しのWEBマガジン「bangs」など、当社の基盤となる顧客にマッチしたサービスの提供・運営が順調に推移。

各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。また、セグメントが一部変更されているため昨年対比の掲載は見合わせております。

- ・ **店舗サービス、業務用システムは安定した売上、利益を創出**
- ・ **成長事業であるコンテンツ配信・エネルギー事業は会員獲得が伸長し販売関連費用が膨らむものの、売り上げでは前年比大幅増**

売上及び営業利益のセグメント構成比

■ 売上



単位：百万円

■売上高の構成は上記のとおりであり、店舗サービス事業で29.9%、通信事業で25.6%と、この2事業だけで全体の55.5%を占める状況になっているものの、そのほかの事業が実績を伸長させ、期初から2.3%マイナス。

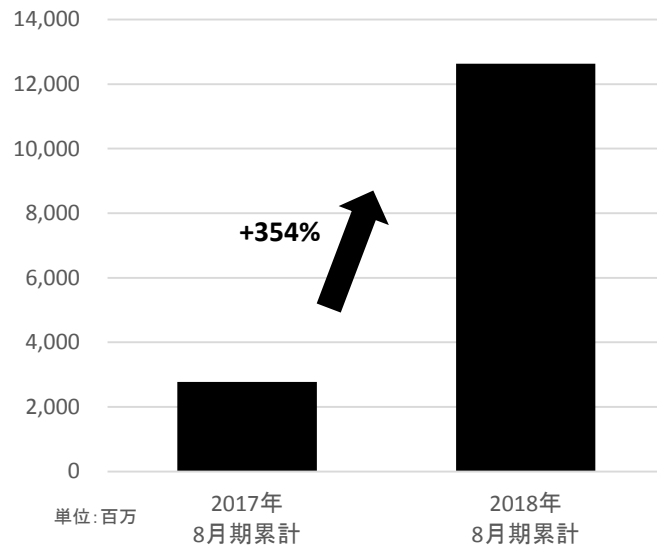
■ 営業利益



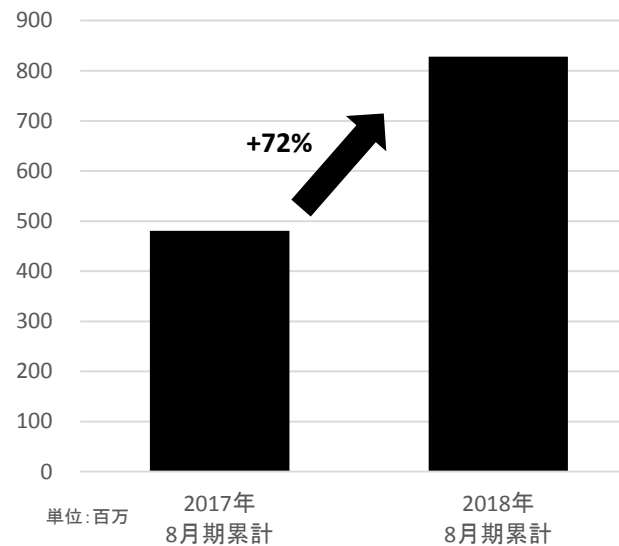
■営業利益の構成は上記のとおりであり、差はあるもののエネルギー事業以外は利益を創出している。

成長事業商材の売上昨年対比

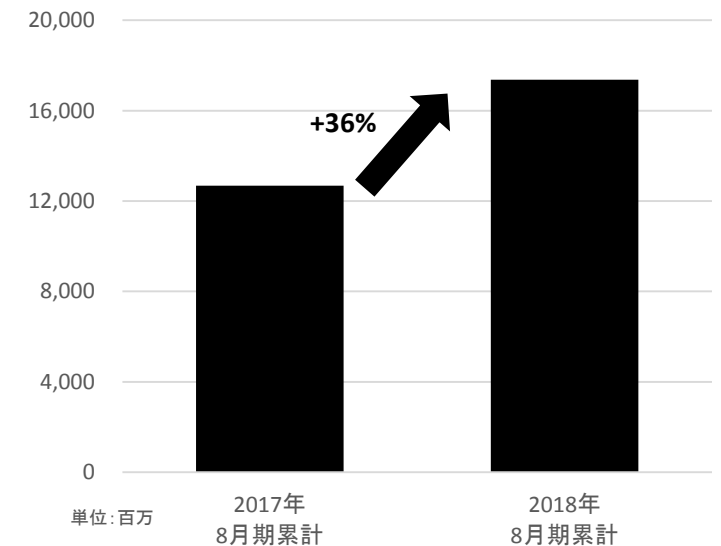
■ USENでんき



■ USEN Register



■ U-NEXT



- ・ 「USENでんき」は約4倍の売上成長
- ・ 店舗向けIoT事業商材「USEN Register」は約1.7倍の増収
- ・ コンテンツ配信事業商材「U-NEXT」は約1.3倍の増収

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2017年12月 期末	2018年8月期 期末	差分
(資産の部)			
流動資産	37,860	40,804	+2,943
現金及び預金	13,010	13,708	+698
受取手形及び売掛金	15,455	17,315	+1,860
たな卸資産	3,321	3,520	+199
繰延税金資産	2,947	3,456	+508
その他	4,435	4,730	+294
貸倒引当金	△1,309	△1,927	△617
固定資産	88,057	85,132	△2,726
有形固定資産	19,155	19,689	+534
無形固定資産	53,758	51,574	△2,925
のれん	50,187	47,905	△2,281
その他	3,571	3,669	+97
投資その他の資産	15,144	13,868	△1,275
その他	19,928	18,646	△1,281
貸倒引当金	△4,784	△4,778	+6
資産合計	125,918	125,937	+18

(単位：百万円)	2017年12月 期末	2018年8月期 期末	差分
(負債の部)			
流動負債	35,499	35,867	+368
支払手形及び買掛金	12,673	14,067	+1,393
短期借入金	2,500	2,500	+0
1年以内返済予定の長期借入金	4,908	4,906	△2
その他の引当金	283	836	+552
その他	15,132	13,556	△1,575
固定負債	78,266	75,065	△3,201
長期借入金	74,807	71,534	△3,272
退職給付に係る負債	2,724	2,699	△24
その他	734	830	+95
負債合計	113,766	110,932	△2,833
(純資産の部)			
株主資本	11,948	14,819	+2,871
資本金	94	94	+0
資本剰余金	11,086	11,089	+3
利益剰余金	767	3,635	+2,867
その他包括利益累計額	81	139	+57
その他有価証券評価差額金	139	152	+13
退職給付に係る調整累計額	△57	△13	+44
非支配株主持分	122	45	△77
純資産合計	12,152	15,004	+2,851
負債純資産合計	125,918	125,937	+18

- ・ のれんと借入は予定通り減少
- ・ 自己資本比率は9.6%→11.9%

目次

1. 2018年8月期 決算について

2. 2019年8月期 業績予想について

3. 2018年8月期 TOPICS

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2019年8月期業績予想

(単位：百万円)	2019年8月期 業績予想
売上高	170,000
営業利益	8,000
営業利益率(%)	4.7%
経常利益	6,500
親会社株主に帰属する当期純利益	3,000
1株当たり連結当期純利益 (円)	49.95
EBITDA	15,500
EBITDAマージン	8.4%
EBITDA-CAPEX (投融資含む)	8,000

通信サービスの事業モデルの転換、および店舗サービス事業の販促費先行投入により営業利益は前期実力値より減少するものの、おおよそ3年以内での回復プラス超過収益の創出を図る計画。

目次

1. 2018年8月期 決算について

2. 2019年8月期 業績予想について

3. **2018年8月期 TOPICS**

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

リクルート、レジアプリでUSENと提携 音楽配信も販促

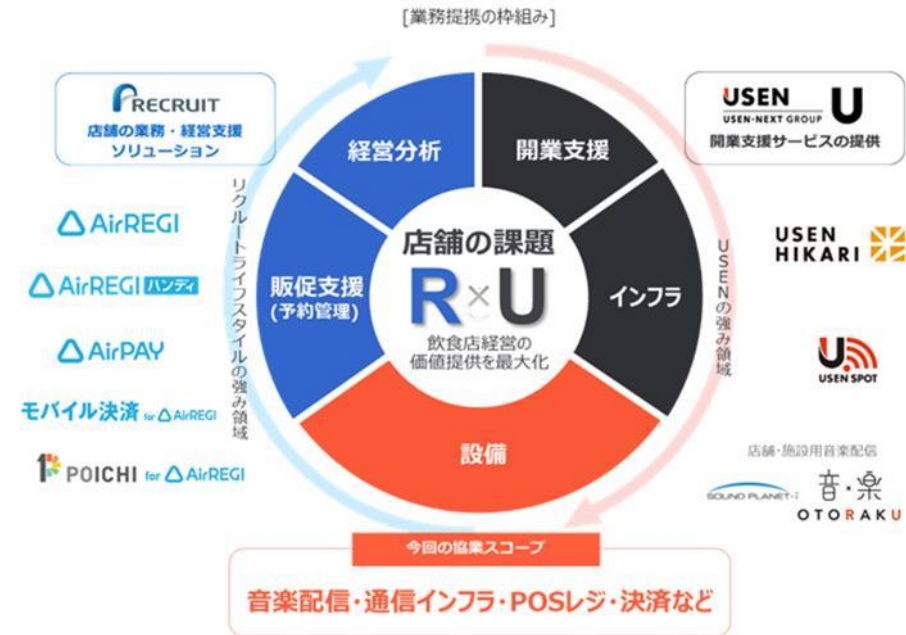
2018年08月23日「日本経済新聞電子版」

USENとリクルート、店舗のトータルソリューション 領域で業務提携

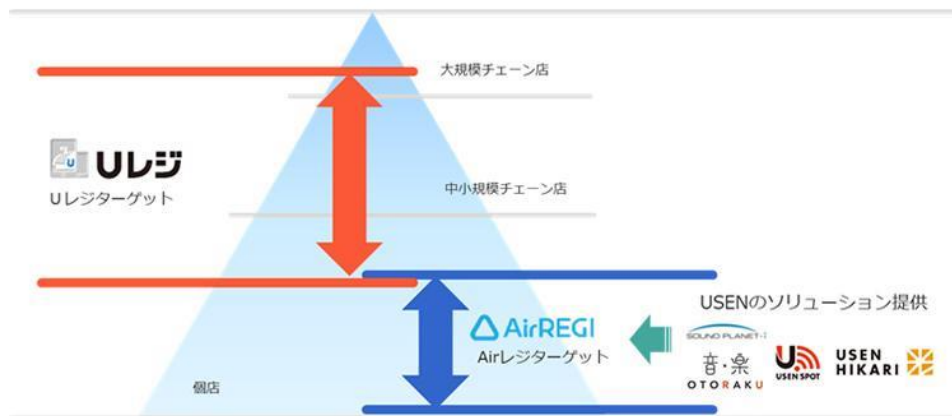
2018年08月23日「CNET Japan」

リクルートライフスタイル、USENと提携 中小企業の労働生産性向上や IT化促進を目的に

2018年8月24日「MarkeZine」



[USENが考える飲食店向けソリューションの棲み分け]



<企業間業務提携>

飲食店を中心とした業務店領域での労働生産性向上およびIT化促進を目指し、相互の業務支援ビジネスの連携、取り組み強化を目的とし、業務提携。

業務・経営支援ソリューションである、無料POSレジアプリ「Airレジ」等の協業によって、開業準備から開業、繁盛店作りという店舗の抱えるすべての課題を解決するワンストップソリューションの提供が可能。

U-NEXT、CBSと包括的コンテンツライセンス契約。「NCISシリーズ」など見放題

2018年6月4日「AV Watch」

U-NEXTが米CBSと包括的コンテンツライセンス契約を締結

2018年6月4日「株探ニュース」



Photo: Patrick McElhenney/CBS
© 2018 CBS Broadcasting, Inc. All Rights Reserved.

<コンテンツリリース>

米CBS Studios Internationalと長期にわたる包括的コンテンツライセンス契約を締結し、これに伴い、「NCIS」全シリーズをはじめとした、アメリカの大手放送局CBSの人気作品を、見放題で順次配信開始いたしました。

6月発売の新ブラビア、リモコンに人気の動画配信5つの専用ボタンを搭載

2018年5月12日「BCN+R」

ソニーBRAVIAの新リモコンが結構凄い。HuluやAbemaTVボタン搭載の狙い

2018年5月9日「AV Watch」



*ソニーおよびブラビアはソニー株式会社の登録商標です。

<対応デバイス強化>

4Kブラビア®対応リモコンに「U-NEXTボタン」が搭載されたことを記念して、発売日よりTwitterキャンペーン、並びに店頭キャンペーンを開始いたしました。

急増する簡易宿所向け宿泊管理システム「innto」--クラウド型で初期費用は0円

2018年1月25日「CNET Japan」



宿泊管理システム「innto」、TEMAIRAZUと連携へ。宿泊管理と空室在庫の一元管理可能に

2018年3月26日「MINPAKU.Biz」

<サービスリリース>

運営スタッフの確保や煩雑なネット予約への対応等課題が少なくありません。こうした課題の解決を図るべく、民泊・簡易宿所事業者向けの宿泊管理システム【innto】をリリースいたしました。

アルメックス、ラブホテルなど「レジャーホテル」予約で台湾企業と提携、総会員数214万人に向け相互送客を強化へ

2018年4月20日「TRAVEL VOICE」



レジャーホテル（ラブホテル）にインバウンドも熱視線 アルメックスが台湾企業と業務提携

2018年4月22日「Airstair」

<企業間業務提携>

国内最大級のレジャーホテル検索・予約サイト『ハッピー・ホテル』と、台湾の店舗予約サイト『FunNow』を運営するFunNow Ltd.は、相互送客に関する業務提携契約を締結しました。

USEN-NEXT、目黒に本社移転--グループ企業 9社約1300人が集結

2018年6月26日「CNET Japan」

グループ企業を集約し、一層の業務効率化を推進 さらなる飛躍に向けて 7月に本社を目黒に移転

2018年6月25日「SankeiBiz」

USEN-NEXT HOLDINGSが7/9に本社を移 転、新人事プロジェクトも加速

2018年6月25日「MUSICMAN-NET」

<本社移転/Work Style>

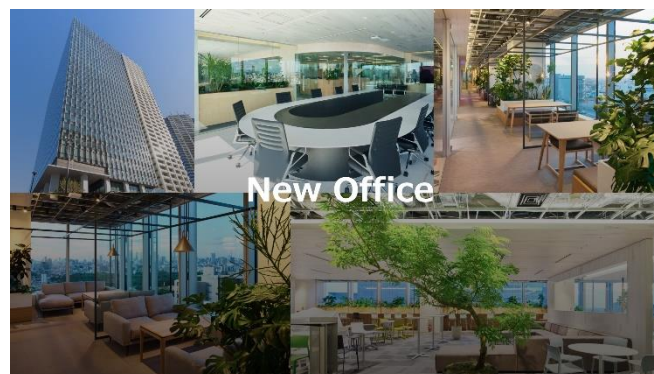
USEN-NEXT HOLDINGSは、分散しているグループ企業の拠点を集約し、より一層の業務効率化を図るとともに、今後の業容拡大に備えるため、本社を東京都品川区に移転しました。移転先は超高層オフィスビル「目黒セントラルスクエア」です。

また、本社移転に先立ち、働き方改革の一環として6月1日から新人事プロジェクト『Work Style Innovation (WSI)』を始動し、既成概念にとらわれず、社員が生き生きと働ける様々な施策を展開しています。

Work Style Innovation

スーパーフレックスタイム
今秋4,000人規模で導入
コアタイムなし/週休3日勤務

テレワーク勤務
“オフィス”という場所の制約
を受けない柔軟な働き方



目次

1. 2018年8月期 決算について

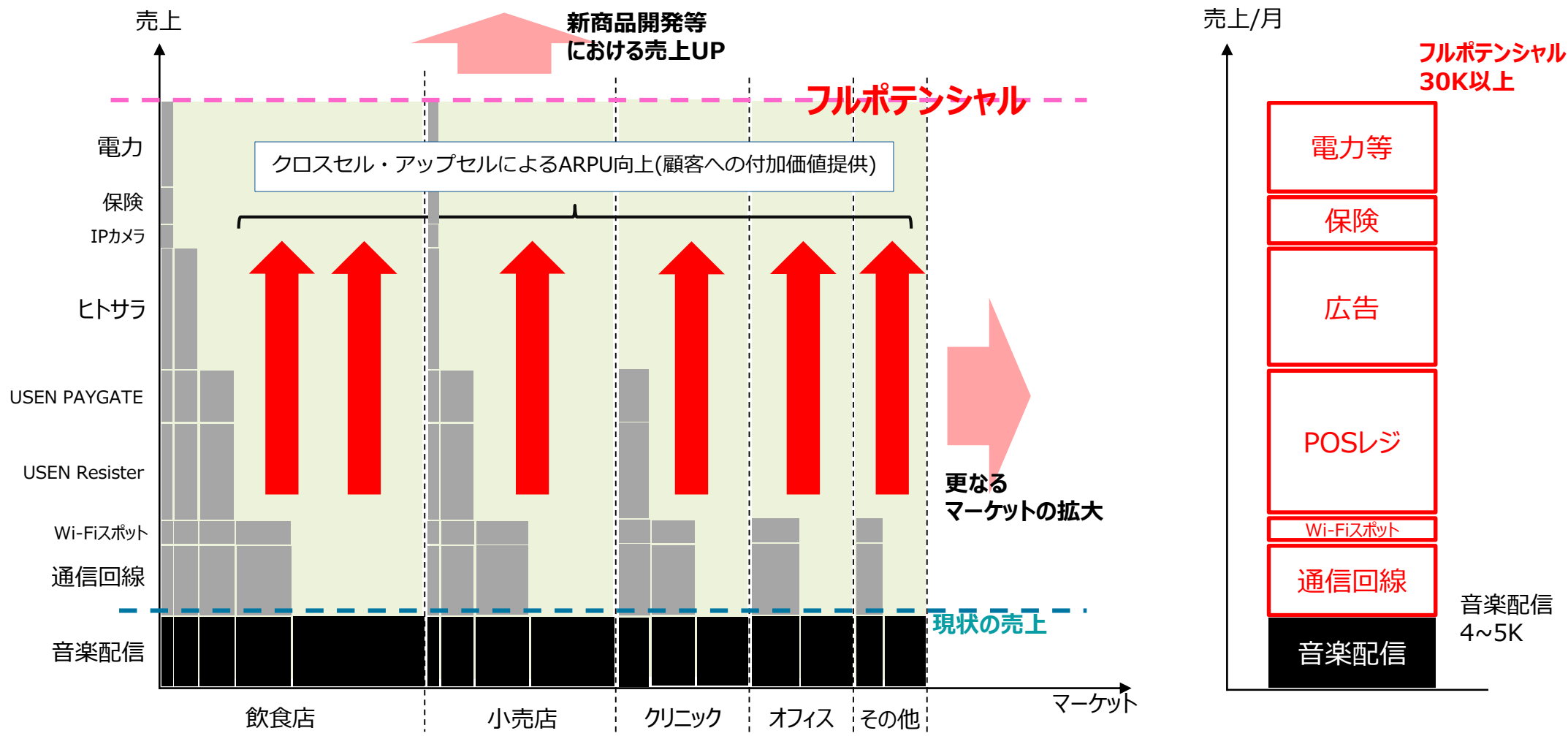
2. 2019年8月期 業績予想について

3. 2018年8月期 TOPICS

4. **USEN-NEXT GROUPの取り組みについて**

グループ顧客資産の有効活用 (再掲)

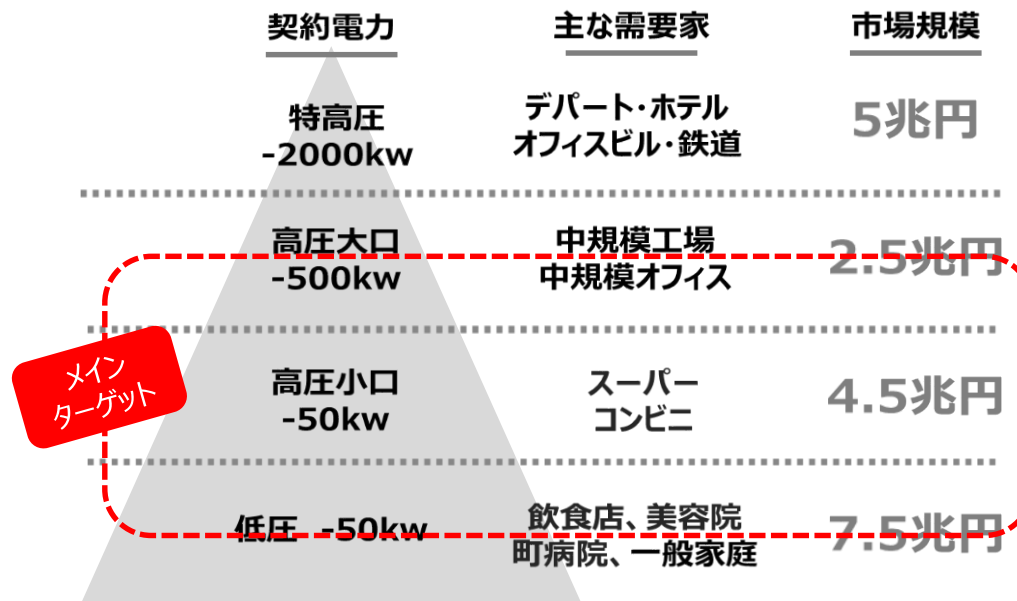
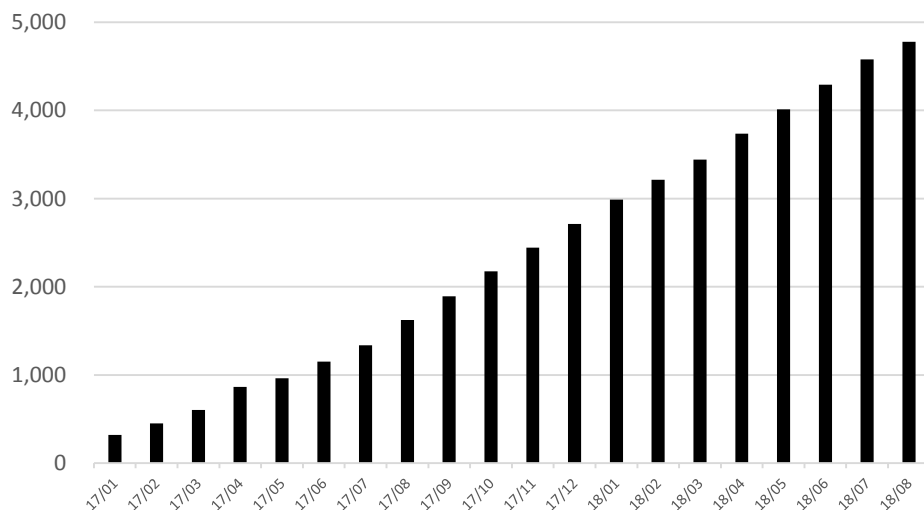
直販 + テレマ + 代理店 + Web・その他



現状、業務店向け売上の過半を音楽配信が占めています。グループ顧客資産・情報を有効活用し、従来の直販体制に加え、テレマや代理店等のマーケティングチャネルも積極活用し、通信回線や店舗向けソリューションの販売を強化、ARPUの向上を図っていきます。

電力事業の早期収益化

■「USENでんき」契約者数推移（高圧）

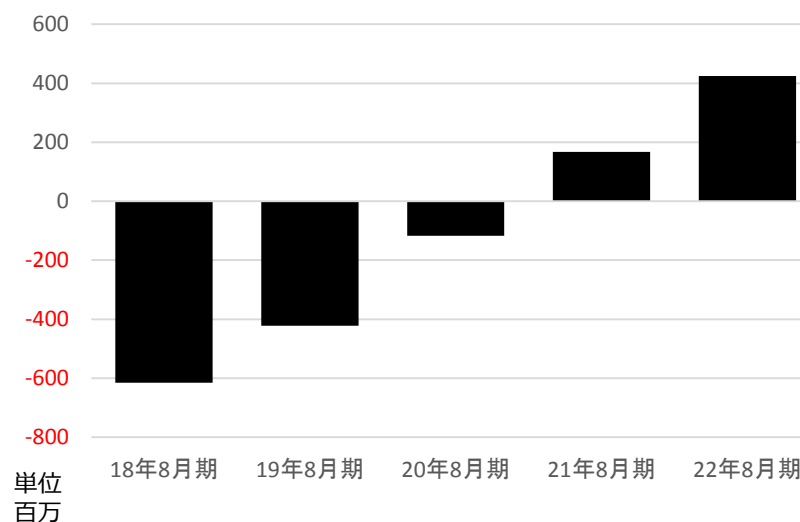


2016年9月の立上げより「USENでんき」は順調に契約者数を伸長。

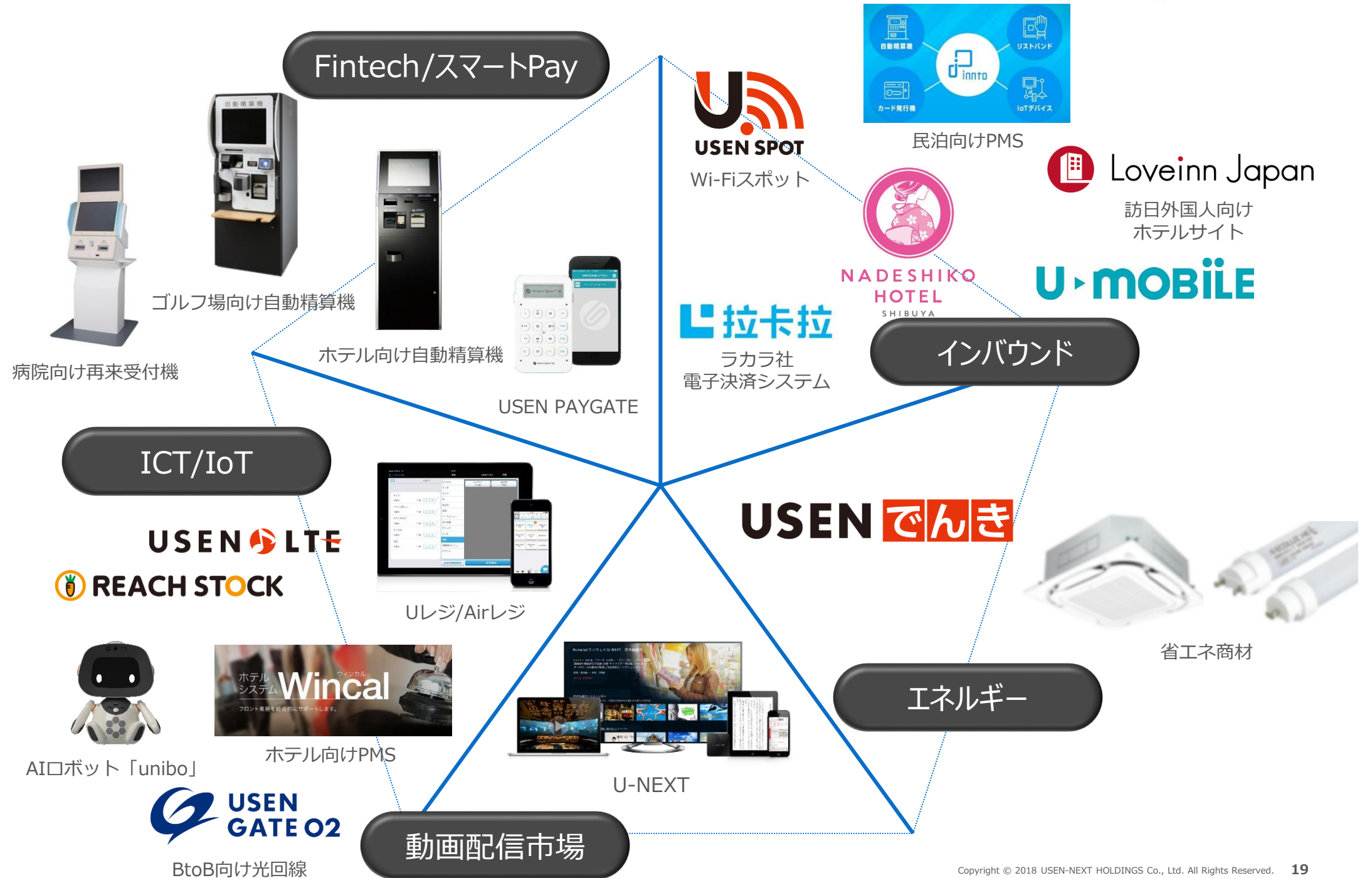
「USENでんき」を、グループ商材のクロスセルに向けたフック商材として位置付け。

18年→22年
高圧累計加入件数 約3倍超
5,000件 → 17,000件

電力収益



市場成長に伴うグループの取り組みについて

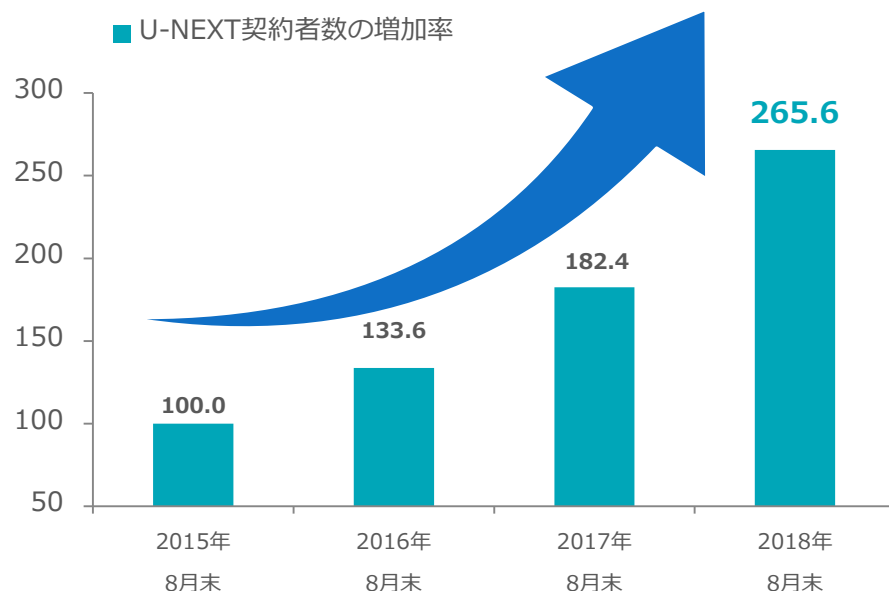


映像配信事業の会員数動向

映像配信サービス「U-NEXT」では会員獲得が順調に推移しており
 ここ半年間で約13万ユーザーが純増

「U-NEXT」契約者数の増加率

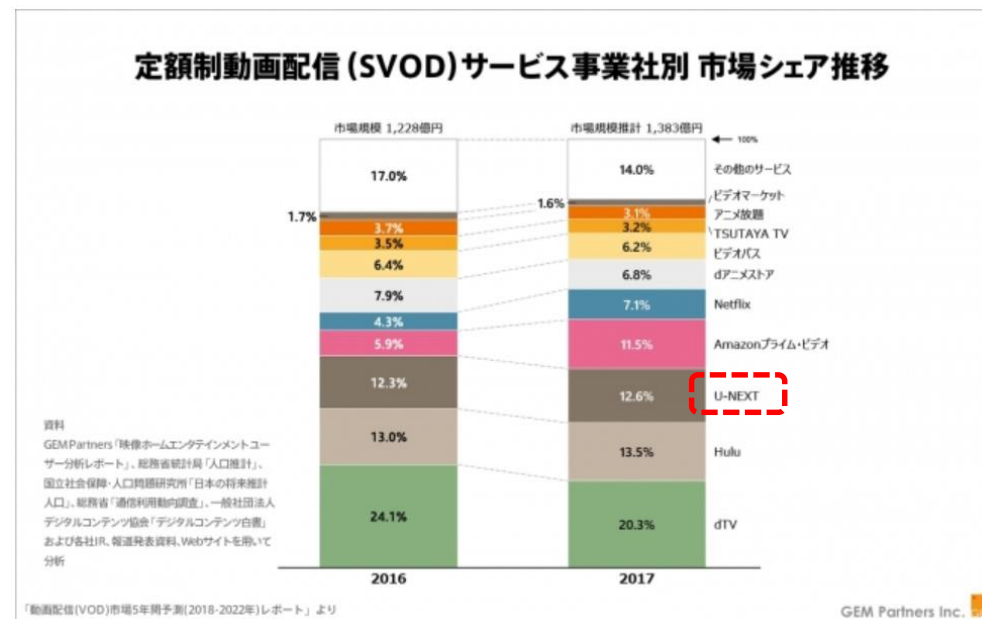
(単位：%)



※2015年8月末を100%として算出しております。

「U-NEXT」契約者数 3年間で**2.6倍**
 昨年同期比でも**46%増**

定額配信サービスシェア



動画配信サービス利用者が1年で24%増の1,440万人に。2020年までに2,000万人に。(※)
 U-NEXTシェアで**3位**

(※) : ICT総研調べ
 図引用: 定額制動画配信 (SVOD) サービス事業社別 市場シェア推移
 <動画配信 (VOD) 市場規模の予測> 2022年の動画配信市場は2017年比1.4倍、定額制動画配信 (SVOD) サービスが市場の約8割を占めると予想
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000013190.html>

■ キャンシステム株式会社の100%子会社化

平成30年9月10日開催の取締役会において、キャンシステム株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議致しましたが、平成30年10月1日に株式譲渡を実行し、子会社化が完了いたしました。

キャンシステム株式会社の概要	
事業内容	音楽・映像放送事業、セキュリティ事業、カード決済関連事業、インターネット関連事業、LED照明事業、総合店舗支援CAN-CLUB事業
資本金	50百万円

● キャンシステム株式会社の直近事業年度の財務状況及び経営成績

決算期	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
純資産	1,603	1,144	1,168
総資産	6,651	6,107	6,016
売上高	5,515	5,259	5,188
営業利益	277	229	400
経常利益	200	210	381

将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。